

施策・事業④ バス運転手等の担い手確保

持続的な公共交通ネットワークの構築に向けては、バス運転手や運行管理者等の担い手の確保が不可欠であることから、人材確保に向けた取組を行う。

(1) 具体的な内容

① 関係団体と連携した就職相談会の開催や情報発信

関係者が連携して、バス運転手やタクシー運転手確保のための就職相談会の開催や、公共交通の仕事に対する理解促進を図る情報発信を行う。

交通機関で働く魅力
を聞いてみよう！
普通免許でも大丈夫！

未経験者も
大歓迎！

道南のバス会社大集合 バス運転手 合同就職相談会

📅 日時 / 令和5年4月15日(土)10:00～15:00
📍 会場 / 北海道渡島総合振興局 3階 講堂
(函館市美原4丁目6番16号)

道南地域のバス会社6社がブースを設置して、人事担当者から、採用条件や養成制度など各種相談にお答えします。(ハローワークのブースも設置しますので、雇用保険や再就職手当などの相談も可)。大型二種免許の取得支援を行っているバス会社もありますので、お気軽にお越しください。

<参加バス会社>
函館バス(株)、(有)マルジュウ高田 厚沢部観光バス、北海道バス(株)、エイチ・ピー観光(株)、(株)ケーエス北の星観光バス 【順不同】

<お問合せ先>
北海道渡島総合振興局
地域創生部地域政策課
電話：0138-47-9431
(受付時間 8:45～17:30)

<お申込み先>
4月14日(金)午前中迄にインターネット(URL、QRコード)又はお問合せ先に電話でお申込みください。URL：<https://www.harp.lg.jp/ywfhsB41>
(適応料はご利用者様のご負担となります。)

事前に申込みいただければ、ご希望の時間にバス会社との相談ができます。
※事前に申込みがなくても参加可。

■主催：函館地区バス協会
北海道
■後援：北海道運輸局函館運輸支局
ハローワークはこだて

(左) 案内チラシ (下) 相談会の様子



図 7-5 バス運転手合同就職相談会 (函館地区バス協会・北海道)

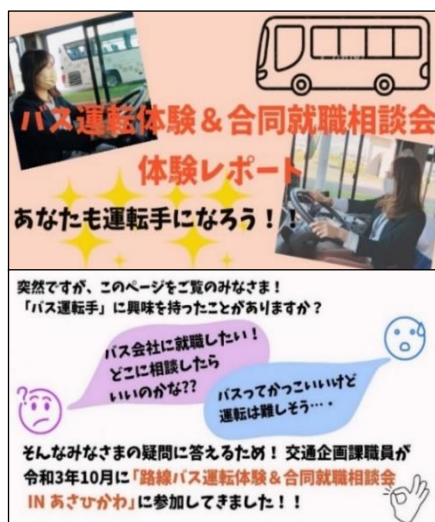


図 7-6 ホームページによる情報発信（北海道）

②学生向け情報発信

人材確保に向けて、高校生等に交通事業者の仕事への興味を持ってもらえるよう、関係者が連携して、バス運転手や運行管理者等の仕事内容を紹介する情報発信を行う。



図 7-7 北海道江差高等学校における交通事業者の講話（函館バス(株)）

③労働環境の改善

運転手の拘束時間や出勤日の軽減を図り、働きやすい環境づくりに向け、利用実態も考慮しながら、運行本数や運行時間の調整を図る。

(2) 取組主体と主な取組

<取組主体（事業実施団体・連携団体・協力団体等）>

国	・担い手確保に向けた必要な助言や、検討・協議結果を踏まえた取組支援
道	・移住施策と連携した合同就職相談会の開催 ・交通事業者からの情報を基に人材確保に向けた発信内容を検討し、ホームページや SNS による情報発信

道	<ul style="list-style-type: none"> ・高校等での講演（交通事業の業務紹介など）などの調整 ・バス事業者等が実施する人材確保に向けた事業への協力
市町	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌掲載やホームページによる情報発信・バス事業者等が実施する人材確保に向けた事業への協力
交通事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・バス協会と連携した事業（バス運転体験・合同就職相談会）など人材確保に向けた事業の実施や自治体等が行う事業への協力 ・ホームページや各種求人広告によるPR
函館地区バス協会	<ul style="list-style-type: none"> ・合同就職相談会の事業実施

(3) スケジュール

項目	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
運転手確保対策の実施	バス運転手等就職相談会の開催 ★	バス運転手等就職相談会の開催 ★	バス運転手等就職相談会の開催 ★	バス運転手等就職相談会の開催 ★	バス運転手等就職相談会の開催 ★
人材確保に向けた情報発信 (学生に向けた情報発信)	発信内容の検討・作成 ★	情報発信	検証見直し ★	情報発信	検証見直し ★
労働環境の改善 (維持・確保・最適化に係る見直し) 〔施策・事業②再掲〕	課題整理 ★ 路線見直しの協議		中間評価 ★ 協議が整ったものから見直しを実施 利用実態の把握		評価・検討 ★ 路線見直しの協議

施策・事業⑤ 公共交通の利用に向けた意識醸成

通勤・通学、通院、買い物等の日常的な移動において、積極的に公共交通を利用いただけるよう、地域住民の公共交通への理解を深めてもらうための広報活動等を行う。

(1) 具体的な内容

① バスマップの作成・周知

本地域のバスマップを作成の上、ホームページ等による情報発信を行うことにより、公共交通への理解促進を図り、公共交通が移動手段の選択肢の一つとして思い浮かぶよう意識醸成し、利用を促進する。

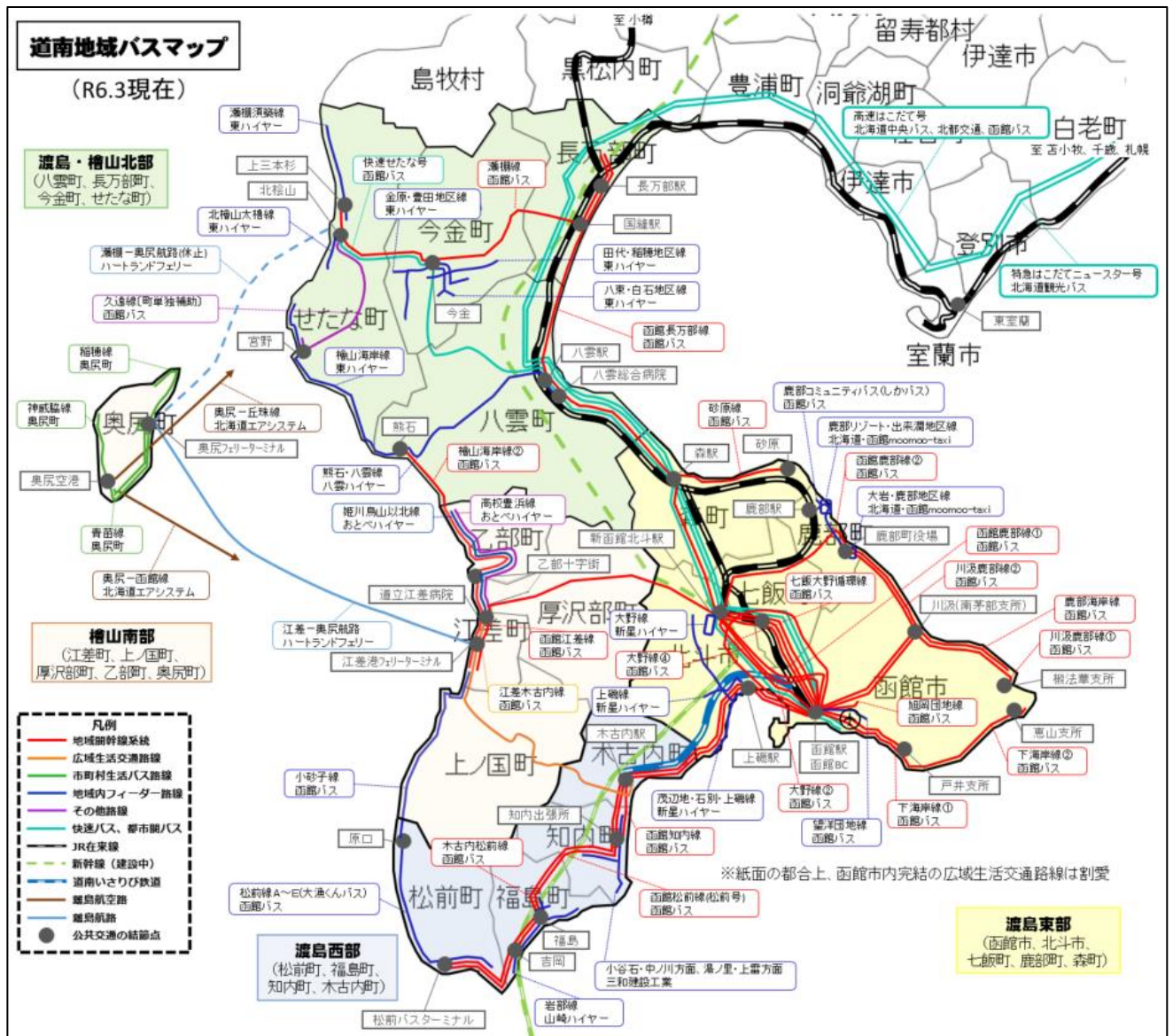


図 7-8 道南地域バスマップ

②運行ダイヤの周知

市町広報誌やホームページ等で運行ダイヤを周知することで利便性を向上し、地域住民や観光客などの来訪者によるバスの利用促進を図る。



図 7-9 町ホームページにおける運行ダイヤ提供（江差町）

③児童・生徒向け乗車体験等の実施

学校やイベント会場において、バスの乗車体験の実施や、ICカードの利用など便利な乗車方法について学習機会を設けるなど、公共交通に慣れ親しみ、利用に繋げる取組を実施する。



図 7-10 北海道江差高等学校における乗車体験（函館バス(株)）



図 7-11 函館市内ショッピングモールにおける函館バスフェスティバル（函館バス（株））

2023年夏休み バス冒険キング!!
2023年7月25日(火)から8月20日(日)まで

ICAS nimoca を使って

**夏休み期間中に函館バスに乗ると
50%分のポイントが返ってくる!**

※交通系ICカード『ICAS nimoca(記名式)』をご利用の場合が対象となります

▶ 『バス冒険キング』事業は、函館バス株式会社が運行している市町にお住まいの全ての小学生・中学生が対象で、函館バスご利用時に『ICAS nimoca / イカす二モカ』を含む全ての『nimocaカード』にてお支払いいただいた金額のうち、50%にあたる分が後日ポイントバックされる事案です。

▶ 函館バスで運行する通常の路線バスが対象となっており、都市間高速バス、特別臨時バス、函館市電、函館バス以外の交通事業者で運行する交通機関等は対象外となります。

▶ 乗継でのご利用の場合は、「乗継割引適用後の料金」を基準とし、集計いたします。函館市電との乗継の場合は、函館バス利用分のみが対象となります。

▶ 『バス冒険キング』をご利用いただく為に、事前に交通系ICカード『ICAS nimoca / イカす二モカ』のご購入が必要となります。小学生は『**記名式の小児用ICAS nimoca**』を、中学生は『**記名式の大人用ICAS nimoca**』を最寄りの営業所、出張所、案内所等でお買い求め下さい。

▶ 原則として、1枚のカードにつきおひとり様分のお支払いをされた場合が有効です。複数人でのご精算の場合は、『バス冒険キング』の利用対象外となります。

▶ ご利用日が各種定期券の有効期限内の場合は、『バス冒険キング』の利用対象外となります。

使用例	期間中に函館バスの路線にて240円区間をご利用いただいた場合	
1	バスを降りるときに乗車料金をICAS nimocaでお支払い下さい	小学生 120円 中学生 240円
2	お支払いいただいた料金のうち50%にあたる分のポイントがカードに付与されます! (※)	小学生 60ポイント 中学生 120ポイント <small>カードに199円※ カードに199円※</small>
3	貯まったポイントは、『ポイント交換』をしていただくとお支払いやお買い物の際に電子マネーとして使うことができます(1ポイント=1円)	

(※) 冒険キング期間終了後、期間中のご利用金額を集計し、金額に応じてポイントをお持ちの『nimocaカード』へ利用額の50%分のポイントを付与いたします。即時・即日でのポイント付与はございませんのでご注意ください。ポイント付与のお日にちが異なります。ホームページ等でお知らせいたします。

▶ 当企画の実施に伴い、次の皆様のご協力・ご後援を賜っております(敬称略・順不同)
 函館市/函館市教育委員会/北斗市/北斗市教育委員会/七郷町/七郷町教育委員会/鷹巣町/鷹巣町教育委員会/江差町/江差町教育委員会/乙部町/乙部町教育委員会/上ノ国町/上ノ国町教育委員会/木古内町/木古内町教育委員会/知内町/知内町教育委員会/福島町/福島町教育委員会/松前町/松前町教育委員会/長万部町/長万部町教育委員会/今金町/今金町教育委員会/せたな町/せたな町教育委員会

企画・運営/函館バス株式会社 バス事業部営業課 ☎0138-51-3960(平日9:00-17:30)

図 7-12 小・中学生向けキャンペーン「バス冒険キング」(函館バス(株))

④運転免許証の自主返納者への優遇措置

高齢者による交通事故が多発していることから、運転に不安を感じて運転免許証を自主返納する方に優遇措置を設けるなど、支援策を講じて自主返納を促進するとともに、自家用車から公共交通へのシフトによる利用促進を図る。

小砂子線 } 高齢者運転免許返納への支援およびカミ優待のお知らせ
江差木古内線 } 対象区間のバス運賃が定額100円

町では、バス利用者の増加を図り、公共交通を維持すること、ならびに高齢者による交通事故の防止を図ることを目的として、次の『高齢者運転免許返納への支援』と『実証実験（カミ優待）』を行っています。

<div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 高齢者運転免許返納への支援 </div> <p>■内 容</p> <p>小砂子線・江差木古内線の《全区間》で利用できる定額バス利用証を交付します。上記各路線利用時に、この定額バス利用証を提示すると100円で利用できます。</p> <p>※定額バス利用証は、乗車または降車場所のいずれかが上ノ国町内でなければなりません。</p> <p>■対 象 者</p> <p>町内に住所を有する満75歳以上であって、運転免許証を返納した方、及びその配偶者であって運転免許証を有しない方</p> <p>■申請場所 総務課 企画統計グループ</p> <p>■申請に必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印鑑 ・身分証明書（健康保険証、マイナンバーカードなど住所がわかるもの） ・運転免許の取消通知書または運転経歴証明書 <p style="text-align: center;">■お問い合わせ 総務課 企画統計グループ</p>	<div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> カミ優待・町内運賃定額100円 </div> <p>■内 容</p> <p>小砂子線・江差木古内線の《江差ターミナルから小砂子・膳棚の区間》を定額100円で利用できる制度です。</p> <p>※定額運賃で利用するためには、『ICAS nimoca カード』とカミ優待の申請が必要です。</p> <p>■対 象 者</p> <p>町内に住所を有する方（全年齢）</p> <p>※75歳以上で運転免許証を返納された方は、左記の『運転免許返納支援制度』をご利用ください。</p> <p>■申請場所 函館バス株式会社 江差営業所</p> <p>■申請に必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身分証明書（健康保険証、マイナンバーカードなど住所がわかるもの） ・利用者負担費用 2,000円（チャージ料1,500円+保証金500円(カード返却時に返金)） <p style="text-align: center;">■申請手続きなどに関するお問い合わせ 函館バス株式会社 江差営業所 ☎0139-52-0025</p>
--	---

図 7-13 高齢者運転免許返納への支援（上ノ国町）

(2) 取組主体と主な取組

<取組主体（事業実施団体・連携団体・協力団体等）>

国	・利用促進に向けた必要な助言や、検討・協議結果を踏まえた取組支援
道	・広域移動に資するバスマップの作成や情報発信 ・地域イベント会場や各種学校における乗り方教室などを検討・実施
市町	・市町内のバスマップの作成や広報誌などによる周知 ・地域イベント会場や各種学校における乗り方教室などを検討・実施 ・高齢者運転免許証の自主返納支援策の検討・実施
交通事業者	・時刻表を作成し、公共施設等に配布 ・路線図や時刻表などをホームページで情報発信 ・バスフェスティバル等のイベントの開催や関係機関が行う乗り方教室等への協力

(3) スケジュール

項目	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
利用促進に向けた意識醸成	バスマップ等の作成 ★	バスマップ等の更新			
		ホームページ等による情報発信			
		乗車体験等の実施			
		運転免許証の自主返納支援策の実施			

施策・事業⑥ 観光誘客による公共交通の利用促進

観光客向け利用促進策の実施や、行政機関等が行う観光振興策との連携、観光客の利便性向上、路線バスとフェリーなど交通モード間の連携等により観光誘客を図り、公共交通の利用を促進する。

(1) 具体的な内容

① インセンティブ付与等による公共交通の利用促進

観光客向けの割引サービス付与などの特典がある企画乗車券の発行や路線バス無料デーなどの利用促進企画、観光資源を活用したスタンプラリーなどの観光振興策との連携、路線バスとフェリーとの連携等により、観光客による公共交通の利用を促進する。

北海道南西部 2022年度上半期版
2022年4月1日～2022年10月31日

江差・松前周遊フリーパス ～千年北海道手形～
お得なバス乗り放題キップ
まるわかりガイド
～時刻表と3つのモデルコース案内～

バスが乗り放題!
江差・松前周遊フリーパスとは?
路線バスが3日(又は2日)間乗り放題となるキップです。このエリア内を観光する際には必用、お得なフリー乗車券です。

3日券	大人 4,000円	小学生以下 2,000円	2022年4月1日(金)～2022年3月29日(木) 乗車日から3日間
2日券	大人 3,000円	小学生以下 1,500円	2022年4月1日(金)～2022年3月30日(木) 乗車日から2日間

入手のしかたは? (予約24時間前のWEB予約購入サイト: Doha! / 店舗予約)

特典は?
「道南いさりび鉄道」の本吉内発立降付行き乗車券(1,600円)が特別料金790円に
道南西部9町エリア内の路線バス(路線バス)に3日間又は2日間乗り放題!
北海道の離島に位置する船着岸は1時間20km、通常の路線バスを乗り継いで乗るだけでなく、
江差～松前(松城) 2,100円、松前～江差 1,830円、これだけで 3日間乗り放題!
江差～松前 1,900円と合計5,830円が必要になります。 1,830円は別途

TEL (0138)22-8111

図 7-14 江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～ (新幹線木古内駅活用推進協議会)

函館バス株式会社 Hakodate Bus Corporation
函館バス専用1日乗車券
HAKODATE BUS 1DAY PASS
カンパス 大人 Adult ¥800

いさりび1日カンパス
道南いさりび鉄道 1日きっぷと函館バス「カンパス」が一つになったおトクなきっぷが登場!

おねだん
大人 ▶ 1,600円
子供 ▶ 800円

図 7-15 1日乗車券「カンパス」(函館バス(株)、道南いさりび鉄道(株))

旅するパスポート & フリーパス

1日乗放題 2日間乗放題

共通フリー乗車券

ご利用期間

フリーエリア内のJR、路線バス、路線電車、道南いりばバスが乗り降り自由のおトクをきっちり。

発売箇所

JR北海道の下記の駅 発売箇所限定

ご要領

旅行会社にて「はこだて旅するフリーパス」をお買い求めになられたお客様へ

北海道新幹線新駅沿線協議会

図 7-16 旅するパスポート&フリーパス (北海道新幹線新駅沿線協議会)

2023年7月25日(火)から8月23日(水)まで 「縄文文化交流センター」のバス乗り入れと 「縄文キャンパス」の販売について

①『函館市縄文文化交流センター』敷地への路線バス乗り入れについて

1. 期間 : 2023年7月25日(火)から8月23日(水)の30日間

2. 乗入れ系統 :

系統	出発	始発停留所	終着停留所	縄文文化交流Cバス停留所
99	10:18	函館バスセンター	鹿部出張所	11:51
225	12:59	鹿部出張所	吉野	13:41

3. 運行経路 : 別紙参照

②『縄文キャンパス』販売について

1. 乗車券名 : 『縄文キャンパス』

2. 利用可能期間 : 2023年7月25日(火)から8月23日(水)まで

3. 販売期間 : 2023年7月1日(土)から8月23日(水)まで

4. 有効期間 : 1日間

5. 利用可能区間 : 各種乗車券利用可能エリアに加え、縄文資料館群寄りバス停・興隆発着である、「道ノ宮道下」、「大船道下」、「琴平部支所前」、「縄文文化交流センター」の4箇所で開催可能。

6. 販売価格 : 大人900円・小人450円

7. 販売方法 : WE Bチケットアプリ「Dohma!!」にて販売クレジット決済にてご購入ください

8. その他 : 紙製の乗車券のご用意はございません

以上

お問合せ: 函館バス株式会社バス事業部 ☎(0138)51-3960 (平日9:00~12:00/13:00~17:30・土日祝休業)

図 7-17 函館市縄文文化交流センターへの路線バス乗り入れと縄文キャンパスの販売 (函館バス(株))

知って泊まってぐるっと道南 檜山 キャンペーン

2023.7.29(日)~11.30(日)

檜山を知って泊まって、檜山7町の特産品等を当てよう!

ぐるっと道南・檜山キャンペーン応募で抽選で当たる

「指定の施設に泊まる」(奥尻鉄道フェリーに乗る)「スタンプ5つ集める」いずれかかで応募すると、檜山の特産品等が当たります。当ててください。

応募方法

1 泊まって応募! 本事業用に設けた施設に泊まることのできる応募ができます。

2 奥尻島への船旅で応募! 江差-奥尻フェリー利用でその場で応募できます。

3 スタンプ5つ集めて応募! パスポートに設けた教育施設などの利用スタンプをゲット。

応募方法詳細は裏面へ

図 7-18 知って泊まってぐるっと道南 檜山キャンペーン (北海道檜山振興局)

道南・青森の世界遺産や観光地を楽しくめぐろう!

道南・青森 縄文「ドキドキ」スタンプラリー 2022

開催期間 8月25日(木)~12月11日(日)

道南・青森エリアのスタンプを集めて特産品を当てよう!!

抽選で合計250名様に当たる!

スタンプ1枚から応募できる!

応募方法

1. 道南・青森エリアのスタンプを集める

2. スタンプを集めて応募

3. 抽選で特産品を当たる

特産品

道南・青森エリアの特産品

抽選で合計250名様に当たる!

応募方法詳細は裏面へ

図 7-19 道南・青森縄文「ドキドキ」スタンプラリー2022 ((公社)北海道観光振興機構)

②利便性の向上

観光客が多く利用する空港や駅、バス停などの交通結節点において、円滑な乗換・乗継ができるよう、運行ダイヤ等の見直しを行う。

③ICT 技術の活用促進（再掲）

- ・ 函館バスが設置するバスロケーションシステムは、バスの到着予想時刻を把握でき、待ち時間の有効活用に資する有用なシステムであることから、関係者で連携して、観光客に対し広く周知を図る。
- ・ 道南地域において、グーグルマップでの経路検索と乗り放題チケットをアプリで購入・利用できる「DohNa!!（ドーナ）」について、観光誘客の取組などに合わせて積極的な広報に努め、利用促進を図る。

(3) 取組主体と主な取組

<取組主体（事業実施団体・連携団体・協力団体等）>

国	・ 利用促進に向けた必要な助言や、検討・協議結果を踏まえた取組支援
道	・ 観光プロモーションと連携した公共交通PRの実施 ・ 観光客が多く利用する交通結節点での乗換・乗継状況を確認し、利便性の向上に向けた検討を推進 ・ 各種取組をホームページやSNS等で広く情報発信
市町	・ 観光施策と連携した利用促進の取組の検討 ・ 各種取組をホームページやSNS等で広く情報発信
交通事業者	・ インセンティブが付与された1日乗車券など企画乗車券の発行 ・ 検討、協議に必要なデータ（乗降データなど）の提供 ・ 検討・協議結果を踏まえたダイヤ改正などの実施 ・ バスロケーションシステム運用、ホームページ等による情報発信

(3) スケジュール

項目	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
インセンティブ付与等による利用促進	観光施策との連携検討 ★		観光施策との連携		
	企画乗車券の発行などインセンティブ付与等による利用促進				
利便性の向上	交通結節点での取組検討 ★		検証見直し ★		検証見直し ★
	取組実施		取組実施		
ICT 技術の活用促進【再掲】	情報発信	検証見直し ★	情報発信		検証見直し ★